

令和5年2月1日
長野県山岳協会

令和5年度 長野県山岳協会 強化指定選手の選考方法について

【強化指定選手の選考方法】

1. 県大会に参加し、国体出場を希望する者の中から、成績上位の者を指定する
2. 特例として前年度に県大会よりも上位の大会で決勝に進出したものを指定する
対象とする大会：ジャパンカップ（リード・ボルダリング）
コンバインドジャパンカップ
3. 強化指定選手の人数と指定の区分は下表の通り
A指定：正選手と補欠として国体参加が条件。
競技力の向上を図るため、選手に必要な経費を助成する。
B指定：競技力の向上を図るため、選手に必要な経費（ホームジム使用料、錬成交通費）
を助成する。

県大会成績による 指定	① 種別毎の成績上位2名を正選手として指定（A指定） ② 種別毎の成績3位1名を控え選手として指定（A指定） ③ 中学1年生から高校3年生までで①②を除いた選手の中から 上位3名を指定（B指定）
特例指定	対象とする大会において、決勝進出したものを指定（A指定）

【その他】

1. 強化指定期間は、その年度とする。
2. 未成年については保護者の承諾を必要とし、中学1年以上とする。
3. 中学1年生と2年生は国体に出場することはできないが、次年度以降の活躍を期待し
成績が優秀であれば指定する。
3. 強化指定の人数については、若干変化する場合もある。
4. 本選定方法については、令和5年4月1日から実施する。